

# 吉田西小学校の校歌に出てくる 桜の木の歴史

## 吉田西小学校の校歌（1番）

桜のかげに たれの絵も

青い大きな 筑波山

野辺より 母も笑みかけて

学びの庭の うららかに

吉田西小学校の校歌の1番には、桜の木が最初に出てきます。どの子のかく絵の中にも、桜の木の後ろ側に、青くて大きな筑波山がえがかれている、というのを、うたっています。

しかし、今の吉田西小学校には、西側に5本の桜の木が生えているだけです。筑波山は学校の南東にあるので、これでは桜の後ろ側に筑波山がかけません。そこで、私達は次の事について調べました。

### 問題 1

吉田西小の校歌は、いつ、だれが作ったのか？

### 問題 2

今は、校庭の西側にしか桜の木がないけど

昔は、校庭のどの辺りにあったのか？

## 問題 1

吉田西小の校歌はいつ、誰がつくったのか？

昭和 26 年

ピアノを初めて買って、子供も、大人も、みんなうれしくて、校歌を作り始めた。

作詞 上野 勇一さん（西坪山）＊

作曲 鈴木 満雄さん（真岡女子高校）

昭和 27 年 2 月 17 日 校歌発表の日

（鈴木先生が自転車で吉田西小学校に行くはずでしたが、大雪で自転車で来なくなり汽車で真岡→下館→小山→小金井まで行き、歩きで吉田西小学校まで来られたそうです。当時は電話がなく、学校と連絡がとれず、発表の時間よりもそうとう遅れたそうです。）

＊ 作詞をされた、上野勇一さんは、平成 20 年までお元気でしたが、お話を聞こうと電話をしたところ、最近亡くなられた、とのことでした。

## 問題 2

今は、校庭の西側にしか桜の木がないけど昔は、校庭のどの辺りにあったのか？

私たちは、昔、吉田西小学校に通っていた人たちに、電話で次のような質問をしてみました。

- 1 昔は、桜の木はどのあたりに生えていたのか。
- 2 何本くらい生えていたのか。

その結果、昔は、校庭の周り全体に約 50 本くらい生えていたことがわかりました。しかし、校庭を広くしたときに、それまであった桜の木を切りました。今ある桜の木は、後から植えたものです。

昔の校庭の写真

昔は、校庭全体に50本ぐらい植えてあった。



今の校庭の写真

